

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	1		
科 目 名	看護解剖生理学Ⅱ	科目コード	N220101		
担 当 者	塩谷英之				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.1	4.5	4.5	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>自身で作成した動画と説明という形で授業を行い、何とか理解しやすい授業になるようにしました。各臓器の持つ機能の面白さが伝われば良いのですが。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	1		
科 目 名	看護学概論	科目コード	N230001		
担 当 者	尾崎雅子、鎌田美智子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.1	4.5	4.5	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>カテゴリー別評価では学科平均とほぼ同等と高い結果でした。これは皆さんの学習への達成感のあらわれではないかと思えます。</p> <p>「看護学概論」は看護の専門分野科目で、看護学の基本に位置します。今までみなさんが考えていた看護について、授業を受けられて変わりましたか？同じだったでしょうか。毎回出させていただく授業の意見からは、その都度皆さんが考えたこと、質問などがあり、毎回読ませていただくことで、直接ではありませんが一人一人からの考えを聞かせていただいているようで楽しかったです。皆さんが看護についてもっと知りたい、やってみようと思っていただけたなら、担当者としては嬉しく思います。皆さんが目指す看護（看護師）は医療専門職の一員です。看護は何を目的として、どんな人たちに、何を行うことなのか、これから各授業で学んでいかれることとなりますので、「あ、1年の時に学んだことだ」と看護学概論のテキストなどを開いていただくと、今以上により理解できるようになっていると思えます。</p> <p>先ほども述べたように看護は専門職です。その分は果たすべき責任もありますので、これからは興味・関心でとどまっていはいけません。学習したことを活用できるように、暗記するだけでなく、自分はどう考えるのか、問いかけてください。授業後のまとめも学習方法の一つとしてこれからも継続してください。そして、4年後の自分がどうなっているのか、目指したい看護を追求してください。</p> <p>今回の授業評価は93%ととても高い回答率でした。授業評価にご協力いただきありがとうございました。今後もより良い授業を目指していきますので、授業評価へのご協力をよろしくお願いします。（文責：尾崎）</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	1		
科 目 名	教育心理学	科目コード	N250201		
担 当 者	柳原利佳子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.0	4.6	4.5	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>高評価をいただきありがとうございました。大学に入学して初めて学ぶ科目のひとつに本科目があることに、私自身も不思議な緊張感を持ちながら授業をしていました。本学に慣れた教育学部の3年生と一緒に教室で、居心地の悪い思いをされなかったか、少し気になっていました。定期試験の時も最後まで粘って問題に取り組んでおられた姿も印象に残っています。この科目は心理学の専門用語や研究者名などたくさん出てくるので、各回の復習が重要です。自由記述の意見では respon で復習ができることが良かった、という意見をいただきました。教員採用試験に向けて、過去問を解くなど定期的に教育心理学で学んだことを忘れないようにしてくださいね。</p> <p>ご意見ありがとうございました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	1		
科 目 名	教育社会学	科目コード	N250301		
担 当 者	伴仲謙欣				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.3	4.7	4.8	4.8	5.0	
学生へのメッセージ					
<p>履修生のみなさん、授業お疲れ様でした。そして、授業評価にご協力していただき、ありがとうございました。</p> <p>この科目は教職課程科目ですので、通常の看護過程に加えた授業で大変だったことと思います。よくがんばりました。授業でもお話ししたとおり、今回の授業はチャレンジングな内容でした。しかし、みんなが最後まで主体的にチームにコミットした結果、とても前向きな授業になりましたね。</p> <p>どうせ同じ授業を受けるなら、少しでも前向きに捉えて取り組む方が結果も良くなるはずです。教職課程の履修は忙しいと思いますが、他の授業でも今回くらいの積極性をもって夢の実現のためにがんばってください。応援しています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	2		
科 目 名	薬理学	科目コード	N220501		
担 当 者	前田育宏				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.8	5.0	4.4	4.8	4.0	
学生へのメッセージ					
<p>学生さんからの意見で小テスト中の私語や不正をしている人がいた、と指摘されていますが、これに関しては私も十分に認識しておりました。私の考えでは、こういう学生はいずれ頭を打つことになるだろうと思って注意しませんでした。他の学生さんにも迷惑が掛かっていたということで、今更で申し訳ないのですが、次年度からはきっちり注意したいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	2		
科 目 名	症候論 I	科目コード	N220701		
担 当 者	塩谷英之				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.1	4.7	4.7	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>自身で作成した動画と説明という形で授業を行い、何とか理解しやすい授業になるようにしました。臨床現場で役に立てば良いのですが。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	2		
科 目 名	母性看護学概論	科目コード	N230501		
担 当 者	島内敦子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.3	4.7	4.7	4.7	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>この授業では、母性、父性、家族について考えていただける機会になったのではないかを感じています。母性看護の始まりだけでなく、家族の始まりをどのように理解し援助していけばいいかを考えることができる基盤にさせていただけると嬉しいです。</p> <p>また、この授業で聞いた内容を、自分の家族や街中で見かける家族を見合わせながら、様々な家族の成り立ちをイメージしてもらえるとさらなる学習になることと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	2		
科 目 名	基本看護技術Ⅱ	科目コード	N231201・N231202		
担 当 者	十九百君子・山口有美・藤原桜・中村由果理・武士由美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.6	4.6	4.4	4.7	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>本授業は、診療のプロセスを概観し、診療における看護師の役割を理解し、看護の対象に行われている医学的検査・治療に伴う基本的な援助技術の知識と援助方法を修得できるように授業を構成しています。授業内容は、皆さんの中にどのように意味づけされたでしょうか。</p> <p>5月頃から再度感染拡大になりました。共に感染防止対策を徹底し、最後まで授業計画通りに進めることができました。皆さんにとっては制限がある中での学習で大変だったと思いますがしっかり学修に取り組んでいたと感じています。</p> <p>自由記載の「教員によりやり方が違うので何が一番いいかわからなくなった」の記載に対して、記載ありがとうございます。困惑させてわからなくなってしまったのですね。そんな時こそ、どの教員でもいいので気軽に声をかけてください。その時こそが学びのチャンスです。 (もし、今もその時のことが残っていたら是非気軽に声をかけてください。待っています)</p> <p>最後になりましたが、授業評価のご協力ありがとうございました。皆さんの評価を真摯に受け止め、授業内容・授業方法を検討しより良い授業に繋げたいと考えます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(担当者：十九百君子)</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	2		
科 目 名	基本看護技術Ⅳ（看護過程）	科目コード	N231401, N231402		
担 当 者	尾崎雅子 山口有美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>カテゴリー別評価では学科平均に比べると変わらず、高い結果でした。これは皆さんの努力の結果の達成感のあらわれではないかと思います。私たち人間は日々問題に立ち向かい解決しようと思いつながりながら生きている存在です。それを看護専門職の活動にいかそうとするのが看護過程です。問題解決者としての人間像にあった、『強力伝』の小宮、『蒼茫』のなつ、『二十四の瞳』の子どもたちのように、対処の仕方は人それぞれです。しかし、看護過程においては自分にとって有益であるかどうかではなく、専門職としての目的とは何かを忘れてはいけません。紙上事例を用いた演習では患者さんの状況を分析し、看護計画を立案しました。患者さんを捉えるには多くの知識が必要です。難しい内容であったと思いますが、皆さんの学習への取り組みが学習成果としてあらわれ、基本的な知識や看護者としての考え方を知ることにより成長を感じられていると思いました。また、グループワークを行って、お互い助け合いながら理解を深めていけたことが、皆さんにとって良かったと思います。ただ、グループだとメンバーに頼ってしまい、個々の取り組みが不十分であった方もおられたのではないですか？例年時間外に研究室を訪れて質問に来られる人が何組かありますが、今年はとても少なかったです。良いことなのかどうかは分かりませんが、分からないことがあれば後回しにせずに連絡して下さい。本科目は9月の基礎看護学実習と関連ある科目ですから、臨地での体験を通してより深められたことと思います。また3年次にある各援助論や臨地実習においても深められるとことでしょう。看護の視点とは何か、看護過程は何のためにあるのか、この問を持ちながら、看護専門職を目指して頑張ってください。</p> <p>今回の授業評価はABで70%の回答率でした。授業評価にご協力いただきありがとうございました。今後もより良い授業を目指してまいりますので、授業評価へのご協力をよろしくお願いいたします。(文責：尾崎)</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	2		
科 目 名	看護対象論V	科目コード	N232601 N232602		
担 当 者	庄司靖枝				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.6	4.7	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>この授業は子どもを理解することが大きな目標でした。</p> <p>KIT での演習や学内における人形を使つての演習で、子どもについて発達段階や特徴を考えることができました。</p> <p>この授業で作成してポケットメモ帳は大事に保管し、3年生でもそれを実習で活用できるように作っていってもらふ予定です。次年度の援助論では病気の子どもの焦点を当て看護過程の展開を行います。今回学んだ資料は大切に保管し、次年度活用してください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	3		
科 目 名	医療安全	科目コード	N223201		
担 当 者	岡光幸代、井本しおん、大澤佳代、林伸英				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.4	4.4	4.4	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>医療安全は、あなた方が医療人となったときに臨床の現場で直面する非常に重要な事項であります。この授業は看護学科と医療検査学科の合同で行うことによって、チーム医療の構成スタッフを目指す者が学生の中から学科を越えて医療安全について学んでもらう狙いがありますが、今年度はほとんどが遠隔授業となり、その目的自体が叶わない状況になってしまいました。</p> <p>授業内容、授業方法および学習成果の評価では、看護学科と医療検査学科ともまずまずの評価であり、前向きに学修する姿勢が窺えました。</p> <p>学生による授業評価での「動画配信だけでなく、授業資料の PDF も掲載して頂けると自己学修につながるため配信をお願いしたい」については、そのように対応したいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	3		
科 目 名	精神援助論	科目コード	N233201		
担 当 者	江口実希				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.2	4.3	4.3	4.4	4.4	
学生へのメッセージ					
<p>教室の狭さに起因する問題について多数、ご意見をいただきました。今後は教室の変更依頼や活用方法の工夫をさらに行っていきたいと思います</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	3		
科 目 名	母性援助論	科目コード	N233301・233302		
担 当 者	島内敦子・伊東美智子・問本弘美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.6	4.8	4.6	4.7	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>この授業では、実践に向けた母性看護の具体的な対象理解・援助について学修をしていただけたと思います。授業の工夫として4年生の先輩が参加する屋根瓦教育や実践を想定したシミュレーション等を取り入れました。これについて多くの良い評価をいただきました。参加した4年生も3年生の熱心な学習態度に、自分たちも頑張らないといけないと感じて一所懸命関わっていただけました。このような学生同士の相乗効果を生み出せるように、今後も続けていきたいと考えています。</p> <p>母性看護は、「ひと」が生まれ、「ひと」を育てるスタートであり、新しい家族のスタートです。将来医療職者としてどの分野に携わっても、その対象となる方々は、家族があり、この時期を過ごしてこられた方々と考え支援につなげていただけると嬉しいです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	3		
科 目 名	小児援助論	科目コード	N233401 N233402		
担 当 者	庄司靖枝				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.6	4.6	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>この授業は子どもたちへの具体的な支援を考えて計画することが大きな目標です。</p> <p>今回の小児援助論で作成したポケットメモ帳や、資料は実習で活用できていますか？</p> <p>援助論で学んだことが実習に直結します。今、皆さんが立ち向かっている実習が来年度の4年生、就職試験、そして国家試験へと繋がっています。上記をうまく利用し実習で頑張ってください。</p> <p>わからないことがあったらいつでも聞きに来てください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	3		
科 目 名	家族看護学	科目コード	N233701		
担 当 者	庄司靖枝				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.5	4.5	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>いろいろな領域の先生方がオムニバスで行った授業ですが、同時進行していたそれぞれの領域の援助論と応用しながら家族看護の大切さとその必要性が理解できたでしょうか。</p> <p>実習を踏まえながら徐々にその必要性や大切さを理解できると思います。</p> <p>実習などで患者様の支援するときに活用してください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	4		
科 目 名	国際保健医療活動Ⅰ	科目コード	N123601		
担 当 者	坂本秀生				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.2	4.2	4.0	4.2	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>綺麗な環境で水は無料で安全が当たり前と思える国も世界では珍しく、衛生環境の良さも日本が世界に誇れる事である。当たり前の日常が幸せだったと、新型コロナウイルスが発生して気がついたように、日本の当たり前は世界から見れば幸せに該当することもある。また、ホリスティック医療やアユルベーダのように、ある国では当たり前の考えや風習が有ることも本授業で知り得たと思う。</p> <p>日本の良さを認識し、諸外国から学ぶこともあることを本授業で理解し、皆さんが実社会でも様々な考え方に対応出来ることを願っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	4		
科 目 名	災害看護学	科目コード	N137111		
担 当 者	立垣 祐子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.8	4.8	4.7	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>授業評価調査にご協力いただきありがとうございました(77名の履修生のうち67名から回答をいただきました)。改善すべき点として、「外部講師の資料が分かりにくかった」というご意見をいただきました。今後、外部講師の先生に来ていただく際は、資料等についても事前の打ち合わせを綿密にし改善していきたいと思っております。あとは、楽しく学べたというご意見でした。関心を持って参加して下さっていたことは私にも伝わってきましたので、おかげさまで私もとても楽しく授業ができました。今後、どのような分野に進まれるかはそれぞれだと思っておりますが、災害時、平時を問わず「患者さんを思い、なにをなすべきかを考え、想像し、行動する」実践家として活躍されることを祈念しております。期待しています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	看護学科	学 年	4		
科 目 名	看護教育論	科目コード	N137401		
担 当 者	十九百君子 阿児薫 中村由果理				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.4	4.6	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>本授業は、看護教育の構造を明らかにし、看護基礎教育と継続教育の現状と課題をふまえ、生涯学習体系における看護教育の意義と方法を学ぶ。さらに、看護学教育として確立することへの将来展望について考察することをねらいとしています。</p> <p>皆さんが学んできた看護学教育を振り返り、看護専門職として生涯学習体系の中でどう学んでいくべきかキャリアデザインを描くことを目指して授業に臨んでほしいと考えながら授業内容を展開しました。授業内容は、皆さんの中にどのように意味づけされたのでしょうか。</p> <p>専門職としての看護職の継続教育やキャリアデザインでは、授業内容から看護を学ぶ自己を振り返り、看護職の意味や価値を捉えようとしてましたね。そんな皆さんの姿勢にとっても頼もしさを感じました。また、看護学教育における臨地実習では、実習での自己の経験を振り返り、何を大切に教員が指導していたかを自己の学びに変えて学んでいたことや看護教育制度では歴史的変遷から今、受けている教育の特徴を捉え、今後、多職種協働実践を意識した教育が求められることも示してくれてました。授業内容はしっかり修得できたと実感しています。これからも自己がぶつかる疑問や悩みに、真剣に取り組んでゆきましょう。いつも応援しています。</p> <p>最後になりましたが、授業評価のご協力ありがとうございます。皆さんの評価を真摯に受け止め、教育内容を深めより良い授業に繋がりたいと考えます。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(担当者：十九百君子)</p>					